

TOPICS

寺林優教授(博物館長、創造工学部教授)が高松市文化奨励賞を受賞

寺林優教授(博物館長、創造工学部教授)が、令和2年度高松市文化奨励賞(顕彰部門)を受賞。

高松市文化奨励賞は、高松市における文化の振興に貢献し、将来においてもさらにその活躍が期待される者を奨励することを目的に、昭和53年度に制定され、今年度で43回目となります。平成27年度からは、若手の活動にも着目した表彰制度に再編され、「顕彰部門」と「新人部門」の2部門で表彰すること

となり、令和元年度までに90名が受賞され各分野の第一線で活躍されています。今年度は、顕彰部門で寺林教授の他1名が受賞。11月2日に高松市役所で贈呈式が開催され、大西市長より賞状が授与されました。

寺林教授は香川大学博物館の構想・設置・運営において主導的役割を果たすとともに、多数の展覧会や関連行事を企画・実施し、博物館活動を通じて、自然科学および文化芸術の教育普及に尽力してきました。これは香川大



贈呈式 左から大西市長、市原氏(栗子木職人)、寺林教授、井上市議会議長
学内そして学外の機関・団体・個人との連携・協働が実現した結果であり、今後もその継続と発展が期待されています。

田中道男名誉教授が日本農業工学会賞・新農林社賞を受賞

田中道男名誉教授が、日本農業工学会賞2020・新農林社賞2020を受賞。授賞式および受賞者講演会は、5月に東京大学中島記念ホールで開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大にともない延期され、10月31日にZoomウェビナー(webセミナー形式)により実施。日本農業工学会賞は、農業工学関係の10の学会が加盟している日本農業工学会が「農業工学分野で特に優れた業績を挙げた個人を表彰するもの」で、日本の農業工学分野で最も名誉ある賞とされています。また新農林社賞は、「農業工学分

野における特に優れた研究業績と農業の発展への貢献に授与されるもの」です。当日のウェビナー授賞式において、日本農業工学会賞2020の賞状と記念の表彰楯が、また、新農林社賞2020の賞状と副賞が授与され、引き続いて受賞者講演が行われました。今回受賞の対象となった研究業績「洋ランのクローン苗生産に関する先駆的技術の開発」は、コチョウランなど洋ランのクローン苗生産についての新技術開発に関する40年間の研究成果であり、その成果に基づいたさまざまな先駆的農業工学技術は、高品質と低コストが課



ウェビナーで講演中の田中名誉教授
題である国内外のクローン苗生産ビジネス現場に大きく寄与してきました。田中名誉教授にとって今回の受賞は、平成30年度日本農学賞・第55回読売農学賞に続く栄誉となりました。

from International Office



ちきゅう見聞録



フランス～シャンベリ～

経済学部
吉田勝俊

2018年9月から2019年4月まで
ERASMUS+留学交流助成金でフランスに留学



Université Savoie Mont Blanc (サボア・モンブラン大学)で8か月間、経営学について勉強しました。授業はグループワークが中心で、レゴブロックを使った授業などイノベティティブなものが多く、楽しく受けることができました。



フランスといえばサッカー！フランス人のサッカーに対する情熱は熱く、会場はいつも熱気と活気であふれています。チームのサポーターは、チームの応援歌を歌ったり、花火や爆竹などを使って会場を盛り上げます。



フランスでもう一つ熱いものは、「デモ」！クリスマスにパリに行ったとき、ちょうど大きなデモがあり、デモ隊と警察が衝突する事態にまで発展しました。

read more



香川大学広報紙「カダイジェスト」

KADAIGEST 11 2020

四国内他大学との合同演奏会



香川大学 ギターアンサンブル部

私たちギターアンサンブル部は、毎週火・木・土曜日に香川大学幸町キャンパスで活動しています。

「ギターアンサンブル」っていったいなに？と思う人も多いのではないでしょうか。私もこんな疑問を持ったままギターアンサンブル部に入部しました。ギターアンサンブルとは数種類のギターを使って合奏・演奏を行うものです。簡単に言うとオーケストラのギターだけバージョンみたいなものです。

現在43人の部員の内、音楽系の部活動経験者は数人いるものの、ギター経験者は0。部員全員が大学からギターを始めた初心者ばかりです。最初にギターに触れるときは皆ドレ

ミの位置すら分からないといった状況ですが、入部から約2ヶ月後に開催される演奏会ではすっかりギターにも慣れ、好きな曲を弾けるようになります。

普段の練習の後には数人でご飯に行ったり、ドライブに行ったりとギターだけではなく、青春もできちゃったりします！

夏と冬には旅行に行くなどその他イベントもたくさんあります。

大学で新しいことを始めてみたい方、少しでもギターに興味があるという方は、気兼ねなくご連絡ください。

ギターを弾けるとカッコイイですよ～

活動場所・幸町キャンパス
活動時間・毎週火・木・土曜日
部員数・43人
Twitter @giiiiiiian
Instagram @k_giiiiiiian



サークル歴3年
経済学部3年
丸田 陸

ゴリゴリのJK部長

VOICE

学生プロジェクト「かがわクリエイティブデザイン」

経済学部には学生たちが主体となって活動している様々な学生プロジェクトがあります。香川県内の各地域で、地元企業や自治体、地域の方々に協力をいただきながら日々活動を取り組んでいます。「かがわクリエイティブデザイン」もその一つです。東かがわ市でのビジネス振興や観光交流策を実践し、定住促進を目的として活動を行っています。東かがわ市が各地区に活性化協議会を設立するタイミングで学生も活動に関わり始めました。

私は高松市塩江町の出身です。塩江町の人口減少や観光地としての衰退などの様子を見て、地域活性化とはどのようなものか関心を抱き、大学でプロジェクト活動に参加したいと思いました。「かがわクリエイティブデザイン」という名前に惹かれ、住民・行政・大学が一体となって組織された活動内容にも興味を持ち、「ここなら私がしたい活動ができる！」と思い参加しました。

毎月、東かがわ市の各地区で行われる活性化協議会に学生も参加し、活動に対する意見交

換を地域の方たちと行っています。プロジェクトの魅力の一つが、地域の方と学生の距離が近いことです。時には厳しく接してくださることもあり、それにより活動がより良いものになっています。今では地域の方からバーベキューや懇親会にも誘っていただくこともあり、より親睦を深めることができます。

近年は創造工学部や農学部など他学部生のメンバーも増えて活動内容が多様化しています。例えば、昨年度は農業が盛んな地区で学生がプロジェクトマッピングやロゴデザインに携わりました。他にもジオサイトを地域の子どもに案内するツアーや高齢化率が高い地区で健康トレーニングを提案するなど、地域の課題解決や資源を活かした活動を行つておらず、これらが従来の過疎地域のイメージを変えると思っています。また、私たち大学生がともに活動することで、互いに意識を高め成長できることに繋がっているのではないでしょうか。未熟な私たちは東かがわ市の方々から教えられることばかりですが、ときには地域の方の刺激になっていることもあります。

す。それが相互に作用し合って東かがわ市の活性化につながっていくと信じています。

これまで3年間全力で活動させていただきました。プロジェクトの代表になったことでメンバーをまとめる力や、プロジェクトの顔として多くの人に出会う機会も増え、様々な経験をさせていただきました。今、思うことは、「大事なのは、どこにいるかではなく、そこで、どれほど生き生きしているかだ。」ということです。東かがわ市には、全国に通用する技術や産業、そして東かがわ市の方々の強い地域愛があります。みなさんも、ぜひ、東かがわ市に足を運んでみてください。



プロジェクトマッピング / 冬の夜にぎわい創出



国の天然記念物に指定されている絹島・丸亀島のジオサイト「柱状節理」は大切な地域資源



マルシェ / 農業の六次産業化のお手伝い



田んぼアートのお手伝い



地域の祭りではステージ運営も



資源調査で地域の方から聞き取り



料理教室

まちあるきイベント



市原さん おすすめスポット



ワーサン亭

東かがわ市特産品である「ひげた鮨」や「讃岐さーもん」など、絶品の魚料理をお得な価格で味わうことができます。東かがわ市引田地区は、全国で初めてハマチの養殖を成功させた地域として知られています。



五名ふるさとの家

昨年度オープンしたばかりの産直カフェ。地元農家さんの野菜やジビエ肉、手芸作品などを販売。五名では地ビールも生産されており、こちらでも購入できます！カフェでは絶品ジビエ料理を楽しめます。



大坂岬

徳島県の県境に位置する大坂岬は、瀬戸内海を一望できる東かがわ市の絶景スポットの一つです。山道を車で40分ほどあるこの岬は標高が高く、かつてはここでパラグライダーをする人もいたとか。



田の浦海岸

大池オートキャンプ場が隣接しており、海岸近くでテントを張ってキャンプをする人も沢山います。海水浴や瀬戸内海の静かな波を楽しむことができます。キャンプの際にはぜひ東かがわ市へ！